

福岡県ベンチャービジネス支援協議会

ベトナムビジネス・最前線ニュース

2024年5月16日

ASIA GATE VIETNAM CO., LTD.

豊田英司

ベトナムで人事労務のアドバイス、進出時の行政手続き代行、そして現地でのビジネスのサポートをしております、アジアゲートベトナムの豊田と申します。

今回もベトナムにおけるビジネス情報を寄稿させていただければと思います。

=====

## 【景気動向】

昨年からの「不動産不況+輸出不振」の二つのマイナスにより不景気状態にあったベトナム経済ですが、少し回復の兆しが見えてきているようです。

世界銀行が4月23日に発表した報道によると、ベトナム経済の成長率は2024年に+5.5%に達し、2025年には+6.0%まで上昇すると予測されています。

世界銀行は、世界的な需要の緩やかな改善を反映し、ベトナムからの工業製品の輸出は今後2年間は継続して回復が続くと予想しています。

一方、不動産市場の不況はまだ際立った改善は見えていません。

ベトナム政府はこれを克服するため2025年1月から施行される新たな土地法を発表し、不動産の売買が円滑に進むように動いています。

ただ、多くのエコノミストはベトナムの不動産市場の低迷は今しばらく続くと見ているようです。

(参考) ベトナム統計総局ウェブサイト (英語)

<https://www.gso.gov.vn/en/homepage/>

## 【米ドル・日本円・ベトナムドンの為替動向】

4月26日時点のベトナム中央銀行（SBV）が定める米ドル・ドン公定レートは24,246ドン（前月末：24,003ドン）であり、年初（23,848ドン）に比べて、ややドン安となっています。

一方で、日本円とベトナムドンの為替相場では円安が大きく進行し、4月29日には一時159ベトナムドンまで下落し、現在は163ベトナムドン近辺で推移しています。

3年前の2021年には1円=210~220ドン近辺であったことを考えると対ベトナムドンでの日本円の価値は20%以上も下落したことになります。

これによって大きな負の影響を受けているのが、現在、すでに日本で技能実習生として働いているベトナムの若者たちで、2021年にベトナムへ送金できると思っていた金額が2割以上も減っており、その物心両面でのマイナスは計り知れないものがあります。

そして、現在、日本への技能実習や特定技能制度、留学などでの渡航を考えていたベトナムの若者たちのキャンセルが相次いでいることも報道されています。

日本にはすでに57万人とも言われるベトナム人がおり、さらに重要なのが、このほとんどが「労働人口」であるということで、その日本社会での影響力は数字以上に大きなものがあります。

この労働層の多くがこの「円安」によってマイナスの影響を受け、日本への渡航数が減っていくことは日本の労働市場に大きな影響をもたらすものと思います。

今後、ベトナム人の日本での就労を活用するのか否か、政府レベルから一民間企業のレベルまで、それぞれが再検討する時期に来ていると思います。

## 【ベトナム料理の多様さ】

先日、弊社がベトナムのニュース記事を翻訳配信している中で、大変反響の大きかったのが、ベトナム料理に関する記事です。

（参考）

第985回「豊田英司の『今日のベトナムニュース解説』」

英国雑誌が推薦する9つの絶対に食べるべきベトナム料理

<https://note.com/vnhr/n/n6671942e18bf>

ベトナムの料理は大きくいうと、北部、中部、南部で大きく別れ、またその中でも地方地方で様々な特色があります。

私は北部のハノイを中心に活動していますが、ハノイ料理は、中部、南部に比べれば日本料理と近い味わいがあり、東南アジアでよく見られる非常に甘かったり、辛かったり、というようなことはそれほどないかなあ、、、と思います。

こちらの記事では、イギリスの雑誌が「外国人におすすめのベトナム料理ベスト9」を選出しています。

13年間、ベトナムにいる私もやはり、中部や南部の料理では食べたことのないものもあり、チャレンジしてみたいなと思いついています。

今後、出張や視察でベトナムにいらっしゃる際に参考にさせていただければ幸いです。

今月は以上です。

豊田英司

<https://www.asiagate-vietnam.com/>